

第3次海南市総合計画策定に関するまちづくりワークショップ
(第2回)

～海南 まちづくり ワークショップ～



令和2年10月11日ワークショップ まとめ



目 次

1. ワークショップの概要.....	1
2. ワークショップの内容.....	3

1. ワークショップの概要

(1) ワークショップの目的

海南市では、まちづくりを総合的に進めるための「第3次海南市総合計画」を策定しており、市が定める計画の中で最も大切な計画です。

今回、計画を策定するに当たり、多くの方々の意見を把握し、計画に反映させるため、ワークショップを実施しました。

なお、今後の予定としましては、ワークショップでいただいた皆様のご意見等を踏まえ、有識者や各種団体の代表者で構成する海南市総合計画審議会や海南市議会で議論されます。

(2) ワークショップのプロセス

今回のワークショップは、市民の方に参加いただき、海南市の良いところ、良くしたいところ、改善していくためのアイデア等についてご意見をいただく機会として開催し、「ワールド・カフェ」方式による「語り合い」を中心とした内容で実施し、意見抽出を行いました。

・ワークショップとは

ワークショップとは、先生や講師から一方的に話を聞くのではなく、参加者が主体的に論議に参加したり、言葉だけでなく「からだ」や「こころ」を使って体験したり、相互に刺激し合い学び合う、グループによる学びと創造の方法です。

・ワールド・カフェとは

「知識や知恵は、管理されがちな会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェのような空間”でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの方法の一種で、アイデア出しをする際に効果的な手法です。



(3) まとめシート

語り合った意見はまとめシートに記入していただき、みんなで共有しました。

まとめシートには、海南市のいいところを活かした取り組み、もっとよくしたいところを改善する取り組みをうかがい、一人ひとりが思いつくままに、自由に意見を書いていただきました。

■ KAI・NAN まちづくりシート

第2回 WS 20.10.11
海南まちづくりワークショップ

KAI・NAN まちづくりシート

海南市の“いいところ”（強み・魅力）を活かした取り組み↓
(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください) 第1回目のキーワード【 → → → → → → → 】

海南市の“もっとよくしたいところ”（弱み・課題）を改善する取り組み↓
(文章、箇条書き、イラスト、図解…何でも自由にご記入ください) 第1回目のキーワード【 → → → → → → → 】

2. ワークショップの内容

■“K A I ・ N A N まちづくりシート”の内容

■ 海南市の“いいところ”（強み・魅力）を活かした取り組み

<集客 10件>

主な内容	備考
体験	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験(大阪府の田舎としての役割) ・塗り物体験など、楽しかった→リピーターが来るといい ・県外から来てもらえるような体験型のイベント(例えば水族館なら触れられるとか?)など→子どもたちを呼びこめるような(親子、祖父母も来る、学校などの遠足)
観光	<ul style="list-style-type: none"> ・海南市内を巡れるような移動手段→自転車、遊歩道(それぞれの施設や場所が点々としているので、わんぱく、ノビノス、とれたて、神社、温山荘園 etc) ・お買い物ツアー
地域資源	<ul style="list-style-type: none"> ・酒蔵→飲み比べ ・伝統ある食べ物を残して(ずぼら焼・なれ寿司) ・わんぱく公園の周辺の施設に人を呼び込む(駐車場の無料を有料にしては) ・「ふるさと」感が活かせるといい
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・交通(高速道路)の利便さを活かす

<自然が豊か 7件>

主な内容	備考
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の豊かさ(キャンプ場、ヴィレッジ、コテージ、レンタサイクル) ・海や山の美しさ、夕陽の感動を味わえる施設、環境をこわさず、十分に活用 ・農業体験、アウトドアで遊べる内容、アスレチックも楽しいかも ・レンタサイクルを利用して、亀池、藤白、とれたて、温山荘園を見てまわる(マップの作成)

<イベント 5件>

主な内容	備考
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・駅、ノビノスなどで市民発信のイベントが気軽にできる(写真展とか) ・自然を活かしたイベント(くまの古道ウォークみたいな) ・イベントが多いが、知らないものもあるし、もっと開けたイベントになるといいと思う(参加型イベント、他の地域とのコラボ)
ツアー、体験	<ul style="list-style-type: none"> ・海南市魅力ツアー、知らない所への体験

<施設の充実 3件>

主な内容	備考
施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ノビノスホールの有効活用、演劇、音楽、映画、企画もの、楽しい講演会 ・箱はある。公民館、集会所
医療施設	<ul style="list-style-type: none"> ・医療センターが新しくなった

<空き家、土地活用 3件>

主な内容	備考
空き家の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・そのうちIT化が進んで、リモートワーク拠点として田舎の家の価値は上がる→それまでどうやって維持するか？ ・空き家活用(市外からきてもらう)
土地活用	<ul style="list-style-type: none"> ・農業地、休耕地を活用

<暮らし 2件>

主な内容	備考
生活環境	・特に不満がない程に、住みやすい
子育て	・子供たちの育てやすい所、親も子供も

<交通機関 2件>

主な内容	備考
交通	・隣近所に頼れるか、ボランティアをもっと広げる→コミュニティバスに出来ないことをする
道路整備	・気持ちの良い道路を活用、整備、若者～高齢者も安心して移動できるように

<その他>

主な内容	備考
その他	・ご高齢の方の生き方が面白い→海南で上手に生きるためのお金の使い方をよく知っている ・農家がもうかる仕組み、若い人が農家を継いだり、新しく農家になる決断ができる

■ 海南市の “もっとよくしたいところ”（弱み・課題）を改善する取り組み

<暮らし 10件>

主な内容	備考
暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住人とのつながり→公園内にキッチンカーの導入 ・回覧板を回す際、手渡しで→安否確認、一声かける
子育て環境	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て交流の場を増やす ・わんぱく公園でのキャンプ・体験学習
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が産まれたら祝い金を ・給食費を無料に ・育休中の収入減への手当てを(補助を)→夫も育児に専念できる ・子ども手当での海南独自の手当てを→若者夫婦はそこをよくみる
医療	<ul style="list-style-type: none"> ・医療センターで見てくれる先生がいなくなると、せっかく近くにあっても利用出来ない

<交通機関 6件>

主な内容	備考
通院	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの便がなさすぎ。昼間通院できない(これはひどい) ・日赤に行くにも、バスを利用しないと行けないのに、バス時刻表が少なく、予約時間に行けない ・バスの活用、時間本数増やす(和バス本数少なすぎる)和医大へは JR でも行けるが日赤へはバス・タクシーでしか行けない(高齢者タクシー等を利用割引チケット等、補助金制度)
移動手段	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー会社が、継続して行けるようにしてほしい(なくなれば、動けなくなる人が多くなる) ・コミュニティバス増やす(高齢者の交通手段、軽自動車バス) ・わんぱく公園を中心とした移動手段(電動自転車・バス)

<行政 6件>

主な内容	備考
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・特に不満がない程に、住みやすいが今後を考え更にとすると、情報化、データ活用し、若者の未来に対して希望が持てるような街づくり ・他府県、市町村からアイデアをもらう ・高齢化→いっそ「高齢者の街」を目指してみる。高齢者マンション、医療、スポーツセンター→県外からでも住みたいなと思えるぐらい
市政	<ul style="list-style-type: none"> ・市のやり方について、どのような事をやっているのかアピールをもっとしてほしい ・市民の生の声の吸い上げを意図的に(計画、何をどうする為のデータとして取るのか)
行政支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業への行政の支援

<空き家、空き地対策 5件>

主な内容	備考
空き家	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多数あり、危ないので、早いうちにリフォーム→有効利用→地域の集まり場所→建物も長持ち→だめになる家を解体、跡地に椅子を置いて休暇 ・空き地対策
休耕地	<ul style="list-style-type: none"> ・自然発電にしてほしい→その分の税金でバスの本数を増したい
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・不要な池の利用 ・県外から人を呼ぶ(企業誘致)→空き池を埋め立てて土地を作る

<集客 5件>

主な内容	備考
集客	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設(イオン、コストコみたいな)→若者、親子(他県、紀中南からも人が来る) ・施設を利用する時に、周知が出来れば、集客にもつながる(海南市のHP利用など) ・地場産業の商品販売のお店(市外の方に来てもらう) ・商業施設

<就職支援 5件>

主な内容	備考
後継者不足	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験、畑や土地の貸し出し ・農業者、希望者に支援 ・労働者が出資・運営「ワーカーズコープ法」協同労働を実現。ワーカーズコープの働き方/働く人、自らが出資し、運営に関わる
仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、家族で行ける施設を呼べば、仕事が生まれるので、海南で働こうと思うのではと思う→子育て世代が居たいと思う市にならないと、人口は増えない

<地域の活性化 5件>

主な内容	備考
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の活用(収益を得る仕組み作り) ・ノビノスの活用 ・駅前の市営駐車場に、何か箱物を造ってもらい、地場産業の売店とか、飲食店等を作って、駅前の活性化をしてほしい ・個々の所有する一番街の店を何とかしてほしい(活性化)
定住促進	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の活用の仕方→子供・子育ての支援→海南市に定着

<施設の充実 3件>

主な内容	備考
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ・わんぱく公園を中心とした総合施設！（キャンプ場やコテージなど） ・何か1つでもいいから「特化」した物を作って！（自転車、スポーツジム、公園等々）
道路整備	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩できる通り、木陰の道等

<情報発信 2件>

主な内容	備考
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・アピールの仕方（強化）→SNSを有効活用、FB、HPだけでなく→インスタ、観光のサイト（ことりっぷ、トリップアドバイザーなど） ・地場産業も苦しくなっている→すごい商品を世間に知ってもらう→観光、世界にも

<その他>

主な内容	備考
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪でも人は、減っていて求人とかまず無理（もう外国人も来てくれない） ・企業誘致（すごくコスパが悪い）して新しい人に新しいお金の使い方をしてもらう前に、海南のご高齢の方のお金の使い方を見直した方がよい



第3次海南市総合計画策定に関するまちづくりワークショップ

発行年月：令和2年11月 発行：海南市 総務部 企画財政課

〒642-8501 和歌山県海南市南赤坂11番地 TEL：073-483-8405（直通）